

2007年度第3四半期決算報告

2008年2月1日
日産自動車株式会社

サマリー

販売状況

財務実績

サマリー

➤ 2007年度第3四半期も堅調な結果に

- 欧州、一般海外市場が牽引し、グローバル販売台数は13.0%増加
- 下期の国内生産台数回復による日本事業の活性化
- 第3四半期累計営業利益：5,791億円（対前年比+8.9%）

➤ 新車投入の成功

- 日本：GT-Rの極めて高い評価と好調な受注状況
- 米国：新型ローグは07年9月の投入以降順調な立上り
- 欧州：新型キャッシュカいは投入から1年で10万台以上を販売
- 一般海外市場：南ア、インドネシア、マレーシアで新型リヴィナシリーズを立上げ

➤ 厳しい環境下においても2007年度当初目標に向けて進捗中

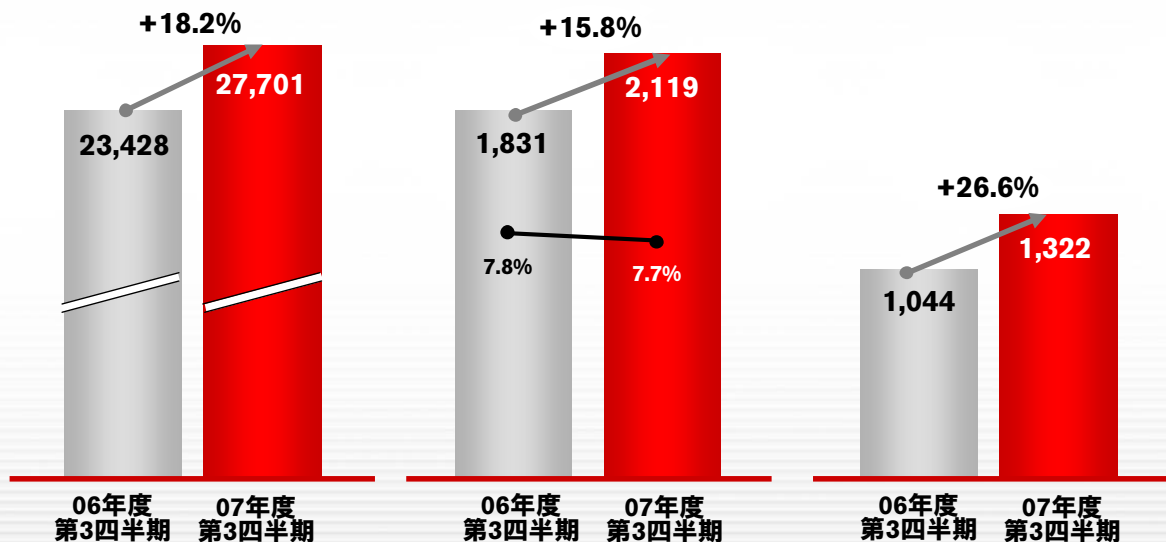
- 米国経済が減速する中、お客様の需要にあったラインアップに刷新中
- 現地生産や部品の現地調達により、円高ドル安影響を軽減

第3四半期 主要財務指標 (3ヶ月)

売上高
(億円)

営業利益
(億円, %)

当期純利益
(億円)

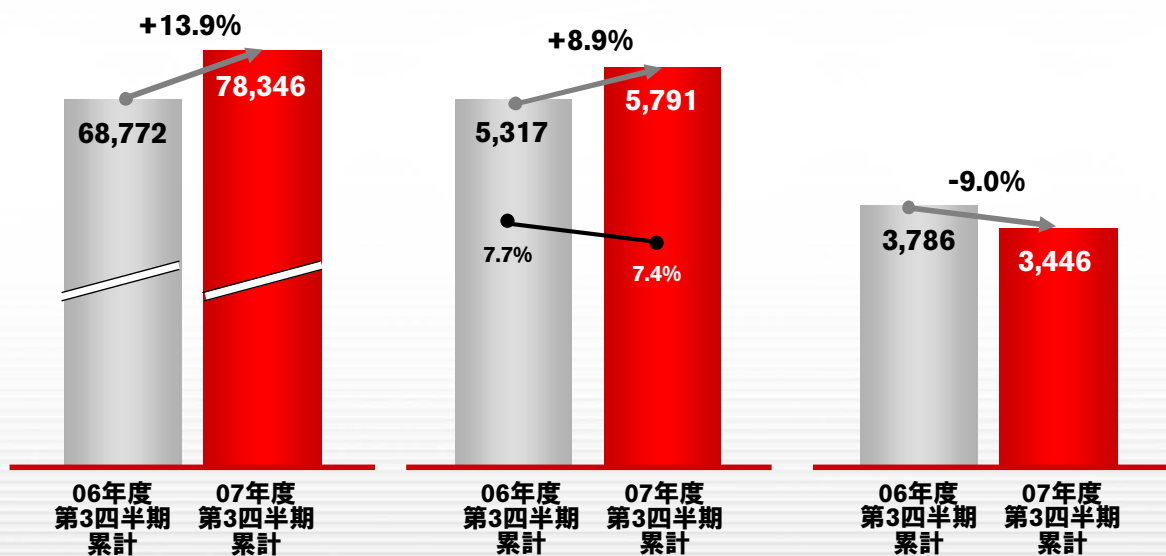


第3四半期 主要財務指標 (9ヶ月)

売上高
(億円)

営業利益
(億円, %)

当期純利益
(億円)

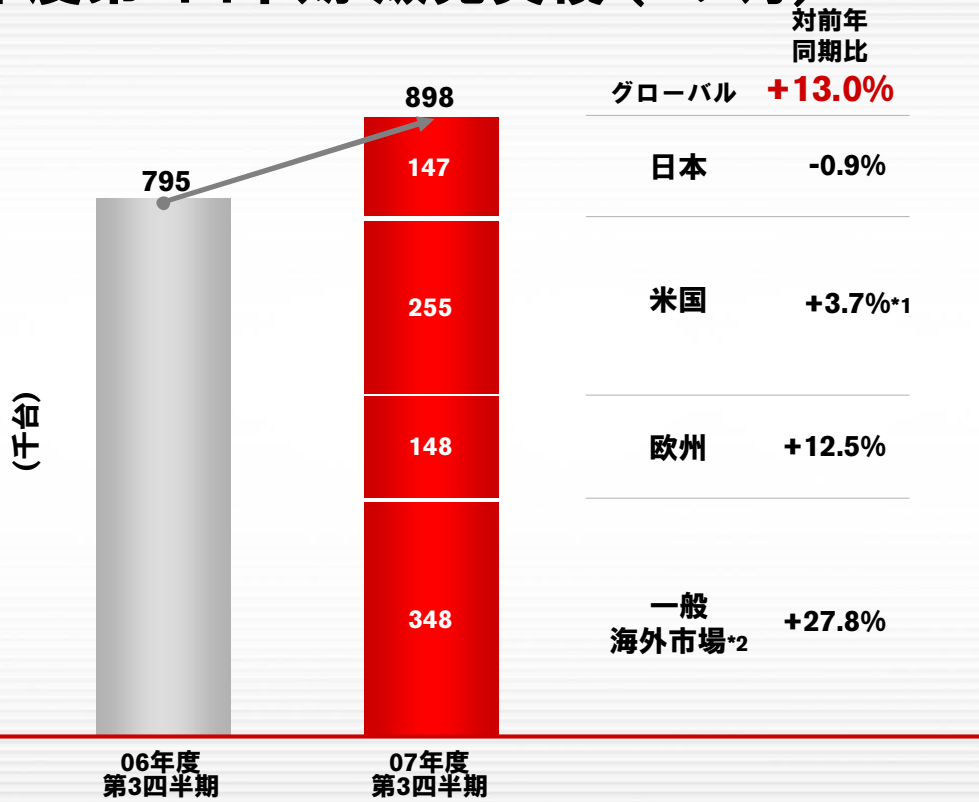


サマリー

販売状況

財務実績

2007年度第3四半期 販売実績 (3ヶ月)



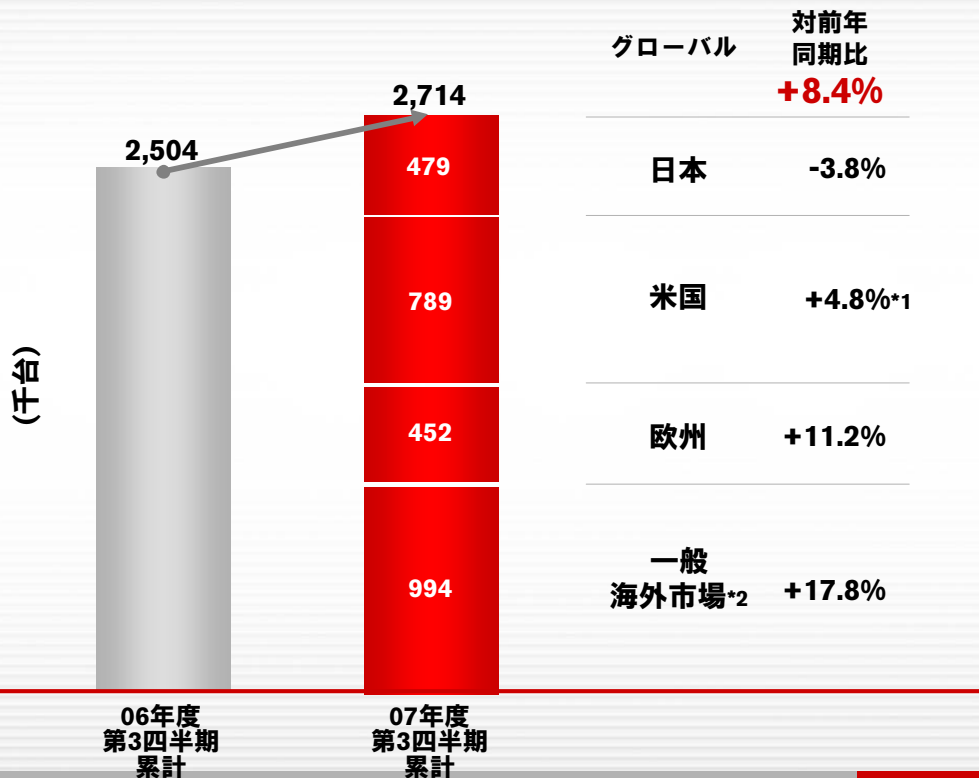
*1 営業日数調整済み(DSR)

*2 メキシコ・カナダ含む

6

2007年度第3四半期決算報告 2008年2月1日

2007年度第3四半期 販売実績 (9ヶ月)



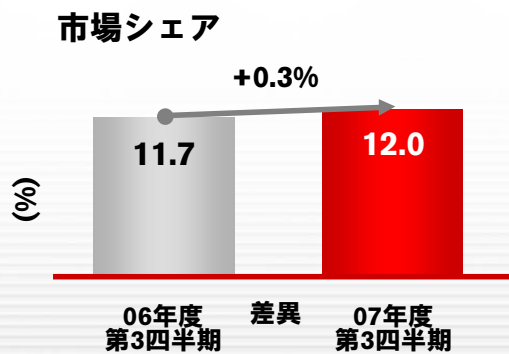
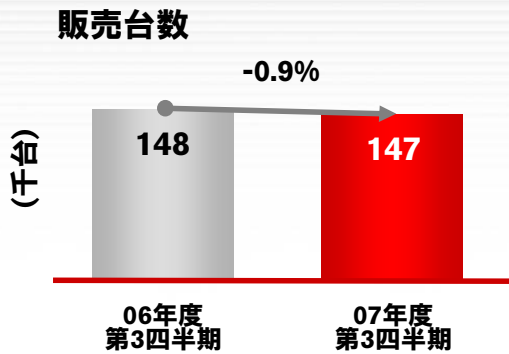
*1 営業日数調整済み(DSR)

*2 メキシコ・カナダ含む

7

2007年度第3四半期決算報告 2008年2月1日

地域別ハイライト：日本 (3ヶ月)

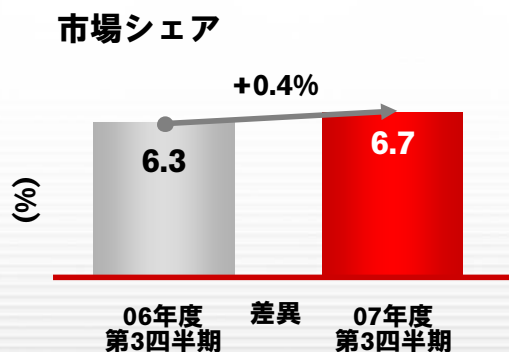
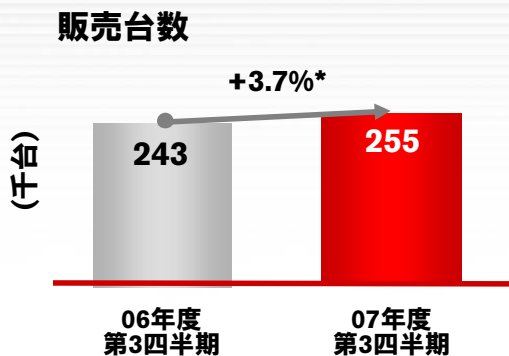


事業環境 / 日産の取り組み

- 全体需要は3.7%減少
- 市場シェアは0.3%増加
- 輸出向け生産台数は35.7%増加
- 国内ネットワーク改革の順調な進展
- GT-Rの受注は4千台に到達 (1月24日時点)



地域別ハイライト：米国 (3ヶ月)

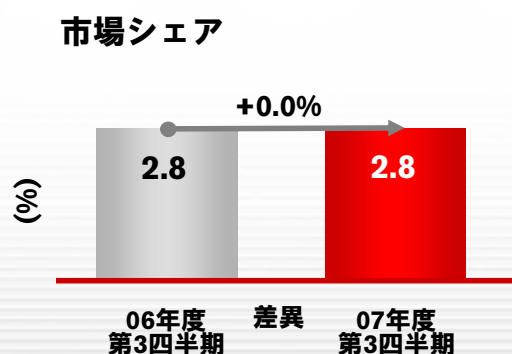
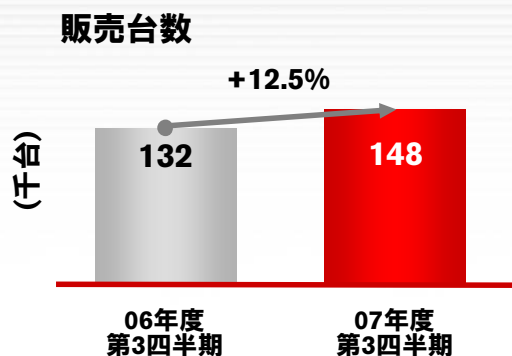


事業環境 / 日産の取り組み

- 全体需要は2.5%*減少
- 市場シェアは0.4%増加
- ローグの順調な立ち上がり
- インフィニティEXの投入と新型ムラーノの披露
- トラック市場の低迷が続く



地域別ハイライト：欧州（3ヶ月）

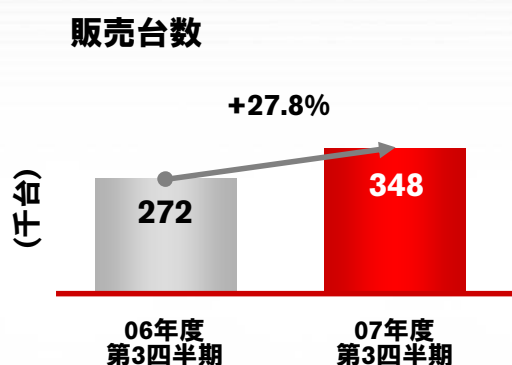


事業環境 / 日産の取り組み

- 全体需要は10.4%増加
- ロシア販売は66.2%増の36千台へと飛躍的に増加
- 旺盛な需要により、キャシュカイは供給不足が続く



地域別ハイライト：一般海外市場*（3ヶ月）



リヴィナ



中国

- 販売台数は40.8% 増の111.2千台に
- リヴィナ投入の成功
- インフィニティブランドを2007年7月に導入

中東

- 販売台数は52.2%増の57.6千台に
- 高レベルな需要の中、当社は4つの新モデルを投入

中南米

- 新型モデル投入の成功 (セントラ、ティーダ)

タイ

- 輸出事業を開始

インドネシア

- 2007年4月に投入したグランドリヴィナの販売は好調に推移

地理的拡大 - 将来への投資

ロシア

2009年: サンクトペテルブルグに新工場、
5万台の生産能力
(生産予定車種: エクストレイル、ティアナ)

モロッコ

2010年: ルノーと複合生産施設を
タンジールに設立

中国

2007年: 販売金融会社営業開始
2008年: キャッシュカイの生産開始

インド

- ・ルノーと「テクノロジー & ビジネスセンター
インディア」開業予定
- ・アショック レイランド社と小型商用車の合併会社を
設立予定
- ・ルノーとチェンナイに新工場設立
- ・バジャージとの交渉

ブラジル

2009年: 販売台数4万台

サマリー

販売状況

財務実績

財務実績 (2007年度第3四半期 3ヶ月)

(億円)	06年度 第3四半期	07年度 第3四半期	差異
連結売上高	23,428	27,701	+18.2%
連結営業利益	1,831	2,119	+15.8%
連結売上高営業利益率	7.8%	7.7%	-0.1ポイント
為替レート	117.8円/ドル 148.3円/ユーロ	113.3円/ドル 163.9円/ユーロ	

財務実績 (2007年度第3四半期 3ヶ月)

(億円)	06年度 第3四半期	07年度 第3四半期	差異
連結営業利益	1,831	2,119	+15.8%
営業外損益	-60	-103	
経常利益	1,771	2,016	+13.8%
特別損益	-75	-109	
税金等調整前当期純利益	1,696	1,907	+12.4%
税金費用	-634	-533	
少数株主利益	-18	-52	
当期純利益	1,044	1,322	+26.6%
為替レート	117.8円/ドル 148.3円/ユーロ	113.3円/ドル 163.9円/ユーロ	

財務実績 (2007年度第3四半期 9ヶ月)

(億円)	06年度 第3四半期累計	07年度 第3四半期累計	差異
連結売上高	68,772	78,346	+13.9%
連結営業利益	5,317	5,791	+8.9%
営業外損益	63	-172	
経常利益	5,380	5,619	+4.4%
特別損益	-127	-306	
税金等調整前当期純利益	5,253	5,313	+1.1%
税金費用	-1,318	-1,756	
少数株主利益	-149	-111	
当期純利益	3,786	3,446	-9.0%
為替レート	116.2円/ドル 144.3円/ユーロ	117.4円/ドル 162.9円/ユーロ	

2007年度当初目標に向けて進捗中

連結営業利益：	8,000億円
当期純利益：	4,800億円
グローバル販売台数：	3,700千台

リスクとオポチュニティ

オポチュニティ

- + 新車投入
- + 一般海外市場での成長
- + LCV (小型商用車) 事業の成長
- + インフィニティブランドのグローバル展開
- + LCCの活用 (部品とサービス)
- + 率先的な取り組み (電気自動車、超低価格車)
- + ルノーとのアライアンス

リスク

- 販売価格
- 車種構成の悪化
- 米国と日本における全体需要の動向
- 原材料・エネルギー価格の上昇
- 為替レート

NISSAN
Value-Up

